

活力、足りてる？

4種のはつらつ成分を
まとめて摂れる！

こんな方に！

- はつらつと過ごしたい
- がんばりが利かない
- 若々しくありたい

黒酢黒にんにく卵黄+しょうが

国産玄米100%使用の黒酢使用

国産「黒にんにく卵黄末」使用



1袋
60粒
入り

1日2粒目安

※写真はイメージです。

1日に必要な
ビタミンをたった
2粒で補える！

ビタミン、摂れてる？

こんな方に！

- 食生活が偏りがち
- 野菜不足が気になる
- 手軽に栄養を摂りたい

マルチビタミン&ミネラル

お薬との飲み合わせを考慮し、
ビタミンK不使用

食物アレルギー特定原材料
28品目不使用



1袋
60粒
入り

1日2粒目安

râffinée

※写真はイメージです。

オンラインショップは
こちらから



No.38

Gymnastics Communication

2023-2024



Chacott

www.chacott-jp.com  chacott_jp



チャコット代官山本店 Studio / Shop / Cafe / Restaurant
〒150-0034 東京都渋谷区代官山町 14-18 TEL.03-5784-1361 営業時間 / 11:00~19:00 年中無休 (年末年始を除く)

■通信販売のお申し込み先/芝浦オフィス: 〒108-8439 港区海岸3-9-32 オンワードベイパークビル3F TEL.03-6858-0527 FAX.03-6858-0528

Yui Yonezawa / Shun Izawa Principal The National Ballet of Japan



SASAKI

Rhythmic Gymnastics

株式会社 **ササキスポーツ** www.sasaki-sports.co.jp
〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-15-3 Tel.03-3410-3391 Fax.03-3410-3498

[直営店] **PAS à PAS HARAJUKU SASAKI** 定休日: 木曜日 (祝日営業)
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 1-19-11 Tel.03-3423-4739 Fax.03-3423-4623

ササキスポーツ オンラインショップ 
www.sasaki-sports-onlineshop.jp 

G.C.

No.38
Contents

Gymnastics Communication

2023-2024



ごあいさつ Greetings	2
2023年度 事業報告 Business Report for 2023-2024 Gymnastics for All	3
報告 第17回 世界体操祭 Report : The 17th World Gymnaestrada	4
報告 2023 日本体操祭 Report : 2023 Japan Gymnastics Festival	8
報告 2023 - 2024 各地の体操祭 Reports : Gymnastics for All Festivals around Japan	12
(公財) 日本体操協会公認 体操プログラム「The Taiso (ザ・タイソウ)」 The Taiso	18
報告 2023年度 Gymnastics for All (旧:一般体操) 指導員養成講習会 Report : Instructor Licence Course for Gymnastics for All	20
器械運動・体づくり運動講習会 Report : Workshops of Apparatus Gymnastics and Gymnastics for All	20
報告 2023年度 高齢者体操指導員資格養成講習 Report : Instructor Licence Course of Gymnastics for the elderly	21
海外の Gymnastics for All 情報 Information : Overseas Gymnastics for All	22
● 国際体操連盟 Gymnastics for All コロキウム FIG Gymnastics for All Colloquium 2024 / Aracaju, Brazil	
● アジア体操連盟 Gymnastics for All 講習会 AGU Join the Gymnastics for All Course (Training Camp) / Ulaanbaatar, Mongolia	
● ブータンにおける Gymnastics for All 講習会 FIG Gymnastics for All Workshop / Thimphu, Bhutan	
● ジンバブエにおける Gymnastics for All 講習会 Gymnastics for All Workshop / Harare, Zimbabwe	
● スリランカにおける Gymnastics for All 指導者養成講習会 Gymnastics for All Instructor Training Course / Colombo, Sri Lanka	
● チェジュ・インターナショナル・ハッピー・ジムナストラダ 2023 JEJU INTERNATIONAL HAPPY GYMNAESTRADA 2023 / Jeju Island, South Korea	
報告 2023 世界選手権 Report : World Championships	24
一般体操から Gymnastics for All へ General Gymnastics to Gymnastics for All	25
2024年度 日本体操祭の参加と登録の手続きについて (コンテストを含む) Registration procedure for participation in the Japan Gymnastics Festival	26
日本体操祭の出場資格について Qualification for participation in the Japan Gymnastics Festival	27
2024年度 事業計画 Business Plan for 2024-2025 Gymnastics for All	28

ごあいさつ

Greetings

● 会長あいさつ



公益財団法人 日本体操協会 会長
JAPAN GYMNASTICS ASSOCIATION
President of JGA

藤田 直志
FUJITA Tadashi

2024年は1月1日に能登半島での地震発生となり多くの方が被災されました。亡くなられた方々に対して心よりお悔やみ申し上げるとともに被災された方々に一刻も早く心休まる日が訪れることをお祈り申し上げます。スポーツに携わる私たちは、その力で少しでも多くの方々に希望と心身の安らぎを提供したいと切に願っております。

本年度は日本の体操界にとって、ビッグイヤーとなります。7月のパリオリンピックに向けて世界の頂点を目指しての闘いが既にスタートしております。9月にはアジア体操祭がモンゴルにて開催されます。昨年のアムステルダムでのジムナストラダの感動を再びアジアの地において皆さんと分かち合うことを楽しみにしております。トップエリート選手の活躍と同時に体操を愛する皆様のごさまざまな取り組みは日本の社会に元気と明るさを提供しています。「The Taiso」も企業や社会の取り組みに積極的に展開することを目指して現在取り組んでおり、その可能性が広がっています。「Gymnastics for All」は社会、文化、経済、性別、人種、宗教、年齢によらず参加者だけではなく、パフォーマンスを観ている観客にも体験を提供することを国際体操連盟はビジョンとしています。

皆様と共にその実現に向けてますます前進していきたいと願っております。今年もより明るく、より幸せな年になりますように！

● 委員長あいさつ



Gymnastics for All 委員会 委員長
President of Gymnastics for All Committee

伊藤 由美子
ITO Yumiko

まず初めに、当委員会は2024年4月1日より、「Gymnastics for All 委員会」に名称変更しましたことをご報告申し上げます(詳細:25頁参照)。今後、当協会のwebサイトをはじめ、資格の規約などについても併せて見直しを進めて参ります。

さて、昨年度はアムステルダムにて世界体操祭が開催されました。イベントには56か国・約19,000名が参加し、体操の価値や多面性を感じるとともに、各国の参加者らと交流を図る機会となりました。また、日本体操祭においては、コロナ禍を経てより多くのチームが会場発表部門にエントリーされました。演技者のみならず、ご家族やご友人など、お互いに温かい拍手を送り合う機会になったのではないのでしょうか。さらに、講習会関係では新たに“器械運動・体づくり運動講習”をスタートさせました。既存の講習会を含め、受講者の皆様にとって見聞を広げるための一助になれば幸いです。The Taiso も音楽のジャンルを増やし、積極的に普及活動を進めています。

2024年はオリンピック・イヤーであることはもとより、Gymnastics for All のイベントも国内外において多数予定されています。今年度も各種事業に対して委員会一同尽力して参る所存です。今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2023年度 事業報告

Business Report for 2023-2024 Gymnastics for All

月	日	事業内容	場所
4	1(土)	Gymnastics Communication (G.C.) 発行	-
5	27(土)	令和5年度県民総合スポーツ大会 兼 第36回埼玉県一般体操演技発表会	上尾運動公園体育館
6	1(木)	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン
7	16(日)	2023日本体操祭参加団体代表者会議	日本体育大学 世田谷キャンパス
7	29(土)	第16回京都体操祭-GYMSBEAT'23- 兼 第25回かめおか体操祭	亀岡運動公園大体育館
7	30(日)-8/5(土)	第17回 世界体操祭	アムステルダム (オランダ)
8	20(日)	第17回福井県一般体操フェスティバル	鯖江市総合体育館
9	1(金)	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン
9	16(土)-17(日)	(公財)日本体操協会公認 Gymnastics for All (旧:一般体操) 指導員養成講習会	日本体育大学 世田谷キャンパス
9	28(木)-10/1(日)	アジア体操連盟 (AGU) Gymnastics for All 講習会	ウランバートル (モンゴル)
9	30(土)	みえスポーツフェスティバル2023 健康体操大会 兼 第35回三重体操祭	津市産業スポーツセンター サオリーナサブアリーナ
10	1(日)	くまもと体操フェスティバル2023	熊本県立総合体育館
10	7(土)	第14回上越体操祭	上越市総合体育館
10	7(土)	第19回福岡県体操祭	福岡市総合体育館 メインアリーナ
10	21(土)	令和5年度県民総合スポーツ大会 (一般体操の部)	上尾運動公園体育館
10	21(土)	第29回体操フェスティバル2023NARA	ロートアリーナ奈良
10	22(日)	第7回かがわ体操祭2023	高松市総合体育館
10	22(日)	2023体操フェスティバル in ほっかいどう	北翔大学第1体育館
10	29(日)	2023まちだ体操祭	町田市立総合体育館
11	3(金・祝)	体操フェスティバル ヨコハマ2023	横浜武道館 アリーナ
11	23(木・祝)	2023日本体操祭 [会場発表/動画発表]	国立代々木競技場 第一体育館
11	23(木・祝)	第32回体操フェスティバルかわさき2023	川崎市とどろきアリーナ
11	23(木・祝)	わくわく体操フェスティバル 第19回 高知県体操祭 兼 第72回 体操とダンスの発表会	高知県立青少年センター
11	26(日)	第11回Gym Sports Festa 2023 (相模原市体操祭)	相模原ギオンアリーナ
11	26(日)	第17回おおさか体操祭2023 兼 府民スポーツ・レクリエーションフェスティバル	J:COM末広体育館
12	1(金)	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン
12	3(日)	第13回静岡県体操祭 一般体操の部	草薙総合運動場体育館このはなアリーナ
12	3(日)	第31回2023かごしま体操フェスティバル	鹿児島県立総合体育センター体育館
12	9(土)	第29回つくば体操フェスティバル	つくばカピオアリーナ
12	16(土)	第1回和歌山県体操祭 ダンスフェスティバル	和歌山ビッグホエール
12	17(日)	第18回みやざき体操祭	宮崎県体育館
12	17(日)	第16回とくしま体操祭	小松島市立体育館
12	24(日)	第19回佐賀県ときめき体操フェスティバル	諸富文化体育館
2	18(日)	2023年度 器械運動・体づくり運動講習会	日本体育大学 世田谷キャンパス
2	23(金・祝)	第9回沖縄体操祭~ダンス・スポーツちゃんぷる~	沖縄市コザ運動公園体育館
3	4(月)-5(火)	(公財)日本体操協会公認 Gymnastics for All (旧:一般体操) 指導員養成講習会	名城大学 八事キャンパス
3	9(土)	第54回健康のための体操発表会	ドルフィンズアリーナ
3	10(日)	第12回やまぐち体操フェスティバル (2023年度 一般体操祭)	維新百年記念公園 大見アリーナ アリーナ
3	16(土)	2023年度 Gymnastics for All 登録団体代表者会議	オリンピックセンター
3	20(水・祝)	晴れの国 おかやま体操祭2023	ジップアリーナ岡山
3	23(土)	第18回一般体操フェスティバル in 鳥取	鳥取県立米子産業体育館

報告
第17回 世界体操祭

Report : The 17th World Gymnaestrada



日程	2023年7月30日(日) ~ 2023年8月5日(土)
場所	アムステルダム (オランダ)
参加国数	56か国
参加者数	約19,000名 (日本: 294名 同行スタッフを含む)

上記期間、アムステルダムにて、国際体操連盟 (以下FIG) が主催する「第17回 世界体操祭」が開催され、56か国・約19,000名が参加しました。本イベントは、FIGが4年に1度の頻度で開催する“競技を目的としない体操の祭典”であり、性別や年齢、人種、宗教、文化、能力、社会的地位に関係なく、誰もが参加できます。今回は世界体操祭70周年記念大会でもあり、オランダにおける開催は3回目となりました。

初日、市内では参加者によるパレードから始まり、歴史あるオリンピック・スタジアムにて開会式が行われました。翌日からはRAIコンベンションセンターを拠点として、750以上のグループ・パフォーマンスなどが繰り広げられ、場内は熱気と興奮に包まれていました。

The 17th World Gymnaestrada was held in Amsterdam from 30 July to 5 August 2023. This time, 19,000 gymnasts from 56 countries took part in the event. The World Gymnaestrada is a non-competitive FIG Gymnastics for All event which is held every 4 years. The Opening Ceremony took place at the historic Olympic Stadium. From the next day, the RAI Convention Centre was filled with the energy and excitement of the participants.



FIG Channel Highlights Day 1



参加者 Participants from Japan

協会関係

- 国際体操連盟 日本体操協会事務局
荒木 達雄 藤田 直志 / 守永 直人 / 関 泰徳
- Gymnastics for All 委員会
伊藤 由美子 / 神保 幸次郎 / 檜皮 貴子 / 小柳 将吾
鈴木 裕太 / 塩見 佑樹

撮影関係

- 映像 沖永 成敬 (株式会社テレビ朝日)
- 写真 苗村 真千子
村橋 佳伸 / 柳園 丈慈

旅行会社

- 株式会社JTB: 関根 典昭 / 千葉 昌通 / 亀山 貴志 ほか

チーム関係

● 日本体育大学体操部	Nittaidai Gymnastics Club
● 健康体操教室ハローフレンズイノア	Hello Friends INOA
● H.G.G. 春山体操グループ	Haruyama Gymnastik Gruppe
● 自由学園	JIYU GAKUEN
● T.G.S (Takako Gymnastics Square)	T.G.S (Takako Gymnastics Square)
● 真美フレッシュ体操	SHINBI GYMNASTICS
● モダントレーニング研究会	Modern T.G.
● 筑波大学体操部	University of Tsukuba, Gymnastics Club
● 新潟大学リズム体操部	Niigata University
● 駿河台大学	Surugadai University
● 国士館大学男子新体操部	Kokushikan Univ. Men's R.G.
● インターナショナル・お〜んど・ボーイズ&ガールズ	International Old Boys & Girls
● げんき★キッズ(ドイツ/デュッセルドルフ)	Genki Kids
● 本庄千穂(バントワラー)	Honjo Chiho

備考) ◎印: ナショナル・パフォーマンスのみ参加



報告
第17回 世界体操祭

Report : The 17th World Gymnaestrada

グループ・パフォーマンス Group Performances / RAI

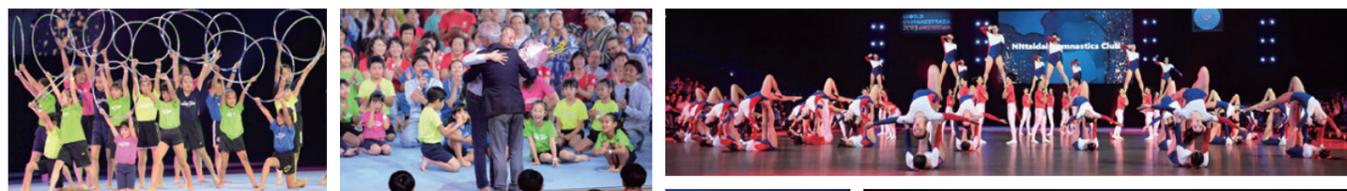
メイン会場のRAIにはグループ・パフォーマンスのステージが7か所設けられました。各チームは10分または15分の演技を1週間のなかで3回発表する機会がありました。日本の場合は、11チーム (合同チーム含む) が各ステージで発表を行いました。

There were 7 stages as group performance area in the RAI. Each team was given 3 opportunities to present 10 or 15 minute performance during the week. In the case of Japan, 11 teams (including joint teams) performed on each stage.



報告
第17回 世界体操祭

Report : The 17th World Gymnaestrada



ナショナル・パフォーマンス National Performances / RAI

ナショナル・パフォーマンスは、民族、文化的特徴を織り交ぜた90分間の公演です。今回は、ブラジルやスイス、南北アメリカ、ドイツ、オランダ、ポルトガル、イタリア、北欧、日本が公演を行いました。日本は8月1日(火) 21時から、「Japanese Evening and Friends」というテーマで発表しました。国士舘大学男子新体操部と本庄千穂さん(バトントワリング/元世界チャンピオン)に特別出演していただき、魅力的な演技発表に対してスタンディング・オベーションとなりました。公演の間には、協会公認体操プログラム「The Taiso」20秒バージョンを取り入れて、観客らとともに体を動かしました。

なお、本公演は日本の演者に加えて、カタールやタイ、ウズベキスタンのチームも交え、幅広い年齢層のグループが演技を披露しました。

The National Performances are an opportunity to showcase Gymnastics for All activities with culture.

The following countries have performed:

Brazil, Switzerland, PAGU, Germany, Netherlands, Portugal, Italy, Nordic and Japan.

The Japanese performance took place on 1 August. The theme was "Japanese Evening and Friends". The Kokushikan University Men's Rhythmic Gymnastics Club and Ms. Chiho Honjo (former world champion of baton twirling) presented the special performances. JGA introduced "The Taiso (20 second version)" between the performances. We did it together with the spectators. In addition, teams from Qatar, Thailand, and Uzbekistan also participated in the Japanese Evening.

報告
第17回 世界体操祭

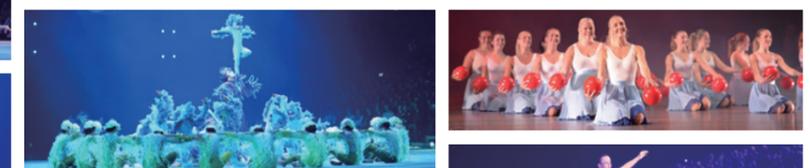
Report : The 17th World Gymnaestrada



FIG ガラ FIG Gala / RAI

FIG Galaは、世界体操祭のハイライトでもあり、出演チームはFIGと大会組織委員会によって選考されています。今回は17チームが選抜され、日本からはT.G.S.が出演し布を紡ぐパフォーマンスを披露しました。各グループの演技を通してGymnastics for Allの多様性に触れる機会となりました。また、オープニング・アクトとしてインターナショナル・お〜ど・ボーイズ&ガールズが出演！

The FIG Gala is the highlight of the World Gymnaestrada. This time, 17 groups were selected and T.G.S.(JPN) performed. The spectators were able to enjoy the diversity of Gymnastics for All through the best group performances from around the world. International Old Boys & Girls (JPN) also performed as the opening act.



イベント期間中はシティー・パフォーマンスやラージグループ・パフォーマンスのプログラムもありました。また、RAIのエキスポ・エリアにはオフィシャル・ショップやナショナル・スタンドなどが設けられ、多くの参加者で賑わいました。

イベント最終日。小雨が降るなか、閉会式が行われ、日本体育大学体操部が演技を披露しました。また、ワールド・チームによる演技では自由学園がチームの一員として出演しました。最後には、次回大会のホスト国となるポルトガルにシンボル旗が引き継がれ今大会が閉幕となりました。本イベントに参加するにあたり、株式会社JTBの皆様をはじめ、撮影関係の皆様には多大なるお力添えをいただきましたことを心より感謝申し上げます。

During the event, there were City Performances and Large Group Performances as well. In the RAI, there were official shop and national stands etc. The final day of the event. The Closing Ceremony took place at the Olympic Stadium. In the program, it included a performance by Nittaidai Gymnastics Club (JPN). Jiyu Gakuen (JPN) also performed as a member of the World Team. The next World Gymnaestrada will be held in Lisbon (POR)!



写真提供: 苗村 真千子



2023年11月23日(木・祝)、国立代々木競技場第一体育館にて、「2023日本体操祭」を開催しました。今大会、「会場発表部門」に多くのチームがエントリーされ、さらに「動画発表部門」には海外からもご参加いただきました。

子ども達のチームはもちろんのこと、シニア世代のチームや親子のチーム、若い世代のチームと幅広い世代の出場に加え、手具や衣装に工夫を凝らした演技が披露され、例年よりも多種多様な作品が発表されました。

ゲストとして、世界バトントワリング選手権大会出場経験を持つ平久井愛由氏と齋藤晟氏ペアによる華麗な演技、ドイツのShowteam Matrixによるアクロバットや体操、ダンスが融合された演技が披露されました。

特別プログラムでは、小林よしひさ氏と田中理恵氏と共に「The Taiso」を参加者らと実施しました。ノーマル・バージョンの他に、今年は新たに「ボサノバ・バージョン」も実施し体操の広がりを感じられる時間となりました。

今大会の様子はCSテレ朝チャンネル2にて生放送されました。

事業名	2023日本体操祭
日程	2023年11月23日(木・祝)
場所	国立代々木競技場第一体育館
参加者数	68チーム 1,847名 ●会場発表：65チーム 1,783名 ●動画発表：3チーム 64名 動画発表にて海外より 東ティモール(2演目)、スリランカ(1演目)
ゲスト	●Showteam Matrix(ドイツ) ●バトン：平久井 愛由 選手・齋藤 晟 選手 (杉浦紀子バトンスタジオ所属) ●小林 よしひさ さん 2005年～2019年 NHK「おかあさんといっしょ」出演/タレント ●田中 理恵 さん 2010年体操世界選手権「ロンジン・エレガンス賞」受賞
協力	株式会社テレビ朝日
協賛	チャコット(株)、(株)ササキスポーツ (株)カメラワーク、オリエンタルバイオ(株)

The Japan Gymnastics Association held the Japan Gymnastics Festival on 23rd November 2023 at Yoyogi 1st Gymnasium with around 2000 participants.

Today's guests were as follows:

- Showteam Matrix from Germany
- Baton twirling artistic pair
Ayu Hirakui and Jo Saito from the Noriko Sugiura Baton Studio
- Yoshihisa Kobayashi / TV personality
- Rie Tanaka / TV personality, Olympian

Kobayashi and Tanaka introduced "The Taiso" to the participants, and all the participants did it together. In addition, the event was broadcast live on the TV Asahi CS2 channel.



会場発表部門



4 FIT.RG A 鈴木 まり子



8 おとな新体操教室 上野 はる菜



12 真美フレッシュ体操 鈴木 万里子



14 KANAI R.G. 金井 ムツ子



16 新潟大学リズム体操部 B 檜皮 貴子



20 町田市リズム運動サークル・Kids 玉手 沙織



1 行田新体操クラブ 若林 千代子



5 手具健康体操トライビクス 山本 幸子



9 フェリシャスR・G 村林 直美



13 ジュニア新体操クラブスウィング 中井 理絵



15 自由学園 早野 曜子



17 ホワイト新体操クラブ 米家 絵美



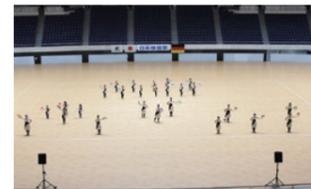
21 南体操クラブ 南 明恵美



2 大橋体操教室 A 大橋 美穂子



6 H.G.G. (春山体操グループ) 河田 美保



10 大橋体操教室 B 大橋 美穂子



15 自由学園 早野 曜子



18 日本ジャズ体操指導者連盟ファミリーチーム 古尾谷 千恵子



22 ファミリズム キッズ親子ダンス 梅田 梨絵



3 南砂リトルスポーツクラブ 丸山 芳伸



7 K's summons for S 鈴木 慶子



11 CTC新体操クラブ B 秋山 裕史



19 T.G.S (TAKAKO体操スクエア) 菅野 多賀子



23 たまラートクラブ 中田 悠飛



Showteam Matrix



24 湯澤きよみ音楽体操グループ
湯澤 美樹



25 PLANET新体操クラブ
三浦 有紀子



26 健康体操ラムーヴ
鶴巻 美恵子



27 JoyParty
盛田 安紀子



28 新潟大学リズム体操部 A
檜皮 貴子



29 FIT.RG B
仙波 浩代



30 練南新体操クラブ
米澤 恵美



31 安達新体操クラブ
安達 三保子



32 町田市リズム運動サークル
伊藤 啓子



33 新潟大学リズム体操部 C
檜皮 貴子



34 AMINASTIC
森 麻美



35 自由学園 有志チーム
早野 曜子



36 JOY新体操クラブ ムサシノ
谷浦 麻実



37 JOY新体操クラブ ムサシノ Kids
谷浦 麻実



38 よつやRGサークル
大島 英理子



39 日本体育大学 体操部
三宅 良輔



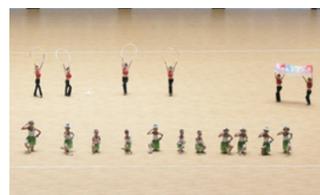
40 上池袋キッズGYM
上條 喬也



41 ファミリズムベビーカーダンス&JUMP UP ダンス
梅田 梨絵



42 ゆうりボン
辻 優子



43 Nani Kai RG ナニカイ新体操クラブ
海野 麻子



44 さいたま新体操クラブプラチナ
伊澤 久美・藤野 さくら



45 お〜るど・ボーイズ
荒木 達雄



46 CACこじか体操クラブ
呉林 真理子



47 CHARME RG
高藤 千鶴



48 公益財団法人日本体操協会体操スクール
日野 洋太



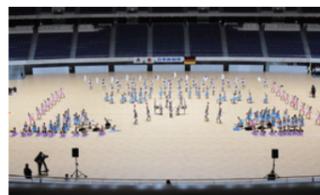
49 CTC新体操クラブ A
秋山 裕史



50 日本ジャズ体操指導者連盟
古尾谷 千恵子



51 山形県体操研究グループ
岸 智恵子



52 東京ジュニア新体操クラブ
波多野 恵子



53 につつく!
鈴木 慶子



54 ちょっとトキメキ★ピーポー
寺澤 ゆかり



55 D.D.D倶楽部
小川 秀美



56 タイム新体操クラブ
山本 美栄子



57 筑波大学体操部
本谷 聡



58 駿河台大学
鈴木 慶子



59 フレンドリークラブ
池田 小百合



60 ARAIジャズ体操クラブ
赤澤 幹子



61 BDSジュニア
鈴城 エミ



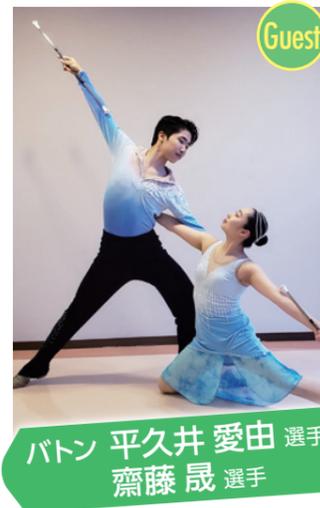
62 森山秀子ジャズ体操チーム
森山 秀子



63 幸せつかみ隊
瓜兼 汐里



64 K&K
小柳 将吾



Guest
バトン 平久井 愛由 選手
齋藤 晟 選手



65 大泉スワロー体育クラブ
三宅 泉



動画発表部門



1 新潟県体操研究会
青野 光子



2 お〜るど・ボーイズ
荒木 達雄



3 健康体操教室ハローフレンズイノア
伊藤 敦子

告知

2024日本体操祭 & Japan Challenge (コンテスト)

2024年12月15日(日) 国立代々木競技場 第一体育館

スケジュール(予定)

午前: Japan Challenge
午後: 2024日本体操祭
(体操祭終了後、コンテスト授賞式)
備考: 発表時間は、いずれも4分30秒以内
(入退場込み)とします。
音楽が4分を超えた場合、フェードアウト
します。
使用音源は「J-WID」で検索、放送「O」
かつ 配信「O」の音源をご利用ください。

カテゴリ

コンテストでは、4つのカテゴリを設けて、
4つの観点で評価!

1. 手具・器具なし/小規模グループ
2. 手具・器具なし/大規模グループ
(入退場込み)とします。
3. 手具・器具あり/小規模グループ
4. 手具・器具あり/大規模グループ

※作品テーマは設けません。

受賞タイプ 金賞・銀賞・銅賞

評価の観点(各項目5点ずつ)

- エンターテインメント性: もっと観たい?
- 独自性: オリジナリティや画期的な側面は?
- 技術およびオリティ・安全性:
高度な技術であっても、
安全面が危惧される内容はNG!
- 総合的印象:
曲・衣装・スペースの使い方など、工夫は?

*コンテストに関する詳細については今後、webサイトに
掲載いたします。

次回の
お知らせ



令和5年度 県民総合スポーツ大会 兼 第36回 埼玉県一般体操演技発表会

日程 2023年5月27日(土) 参加団体 9団体
会場 上尾運動公園体育館 参加者 135名



第16回 京都体操祭-GYMSBEAT'23- 兼 第25回 かめおか体操祭

日程 2023年7月29日(土) 参加団体 24団体
会場 亀岡運動公園大体育館 参加者 207名



第14回 上越体操祭

日程 2023年10月7日(土) 参加団体 19団体
会場 上越市総合体育館 参加者 201名



第19回 福岡県体操祭

日程 2023年10月7日(土) 参加団体 69団体
会場 福岡市総合体育館 メインアリーナ 参加者 950名



令和5年度 県民総合スポーツ大会 (一般体操の部)

日程 2023年10月21日(土) 参加団体 17団体
会場 上尾運動公園体育館 参加者 214名



第17回 福井県一般体操フェスティバル

日程 2023年8月20日(日) 参加団体 13団体
会場 鯖江市総合体育館 参加者 260名



第30回 体操フェスティバル2023NARA

日程 2023年 月 日() 参加団体 15団体
会場 ロートアリーナ奈良 参加者 306名



第7回 かがわ体操祭2023

日程 2023年10月22日(日) 参加団体 12団体
会場 高松市総合体育館 参加者 328名



みえスポーツフェスティバル2023 健康体操大会 兼 第35回 三重体操祭

日程 2023年9月30日(土) 参加団体 26団体
会場 津市産業スポーツセンター サオリーナサブアリーナ 参加者 426名



くまもと体操フェスティバル2023

日程 2023年9月30日(土)
会場 熊本県立総合体育館

2023体操フェスティバル in ほっかいどう

日程 2023年10月22日(日) 参加団体 21団体
会場 北翔大学第1体育館 参加者 300名



2023まちだ体操祭

日程 2023年10月29日(日) 参加団体 29団体
会場 町田市立総合体育館 参加者 1,453名



第17回 おおさか体操祭2023 兼 府民スポーツ・レクリエーションフェスティバル

日程 2023年11月26日(日) 参加団体 41団体
会場 J:COM末広体育館 参加者 803名



第13回 静岡県体操祭 一般体操の部

日程 2023年12月3日(日) 参加団体 30団体
会場 草薙総合運動場このはなアリーナ 参加者 564名



体操フェスティバルヨコハマ2023

日程 2023年11月3日(金・祝) 参加団体 69団体
会場 横浜武道館 アリーナ 参加者 1,417名



第32回 体操フェスティバルかわさき2023

日程 2023年11月23日(木・祝) 参加団体 40団体
会場 川崎市とどろきアリーナ 参加者 803名



第31回 2023かごしま体操フェスティバル

日程 2023年12月3日(日) 参加団体 21団体
会場 鹿児島県総合体育センター体育館 参加者 752名



第29回 つくば体操フェスティバル

日程 2023年12月9日(土) 参加団体 29団体
会場 つくばカピオアリーナ 参加者 600名



第11回 Gym Sports Festa 2023 (相模原市体操祭)

日程 2023年11月26日(日) 参加団体 26団体
会場 相模原ギオンアリーナ 参加者 1,087名



第1回 和歌山県体操祭 ダンスフェスティバル

日程 2023年12月16日(土) 参加団体 16団体
会場 和歌山ビッグホール 参加者 320名



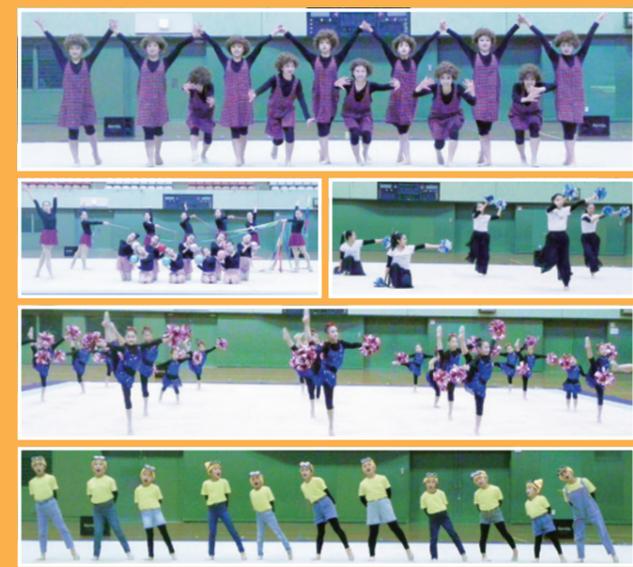
第18回 みやざき体操祭

日程 2023年12月17日(日) 参加団体 19団体
会場 宮崎県体育館 参加者 322名



第16回 とくしま体操祭

日程 2023年12月17日(日) 参加団体 34団体
会場 小松島市立体育館 参加者 185名



第19回 佐賀県ときめき体操フェスティバル

日程 2023年12月24日(日)
会場 諸富文化体育館
参加団体 24団体
参加者 200名



第9回 沖縄体操祭 ~ダンス・スポーツちゃんぷる~

日程 2024年2月23日(金・祝) 参加団体 23団体
会場 沖縄市コザ運動公園体育館 参加者 345名



第54回 健康のための体操発表会

日程 2024年3月9日(土) 参加団体 21団体
会場 ドルフィンズアリーナ 参加者 300名



第12回 やまぐち体操フェスティバル (2023年度 一般体操祭)

日程 2024年3月10日(日) 参加団体 19団体
会場 維新百年記念公園 大晃アリーナアリーナ 参加者 566名



晴れの国 おかやま体操祭2023

日程 2024年3月20日(水・祝) 参加団体 3団体
会場 ジップアリーナ岡山 参加者 120名



第18回 一般体操フェスティバル in 鳥取

日程 2024年3月23日(土) 参加団体 23団体
会場 鳥取県立米子産業体育館 参加者 338名



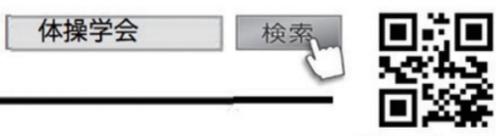
スポーツで“あつまり、ともに、つながる”

スポーツ庁の第3期スポーツ基本計画では、スポーツの価値を高めるために3つの新たな視点を加えています。そのひとつには、【スポーツで“あつまり、ともに、つながる”】という視点が掲げられています。各地における体操祭は、正にこれらを具現化しているイベントであると考えられます。健康づくりのための体操やダンスなどを通じて、多世代が“あつまり”、“ともに”活動することは、お互いにエールを送り合うとともに喜びや楽しさを分かち合う時間になることでしょう。この先もご参加の皆様から愛されるイベントとして、また地域創生の一助となるイベントとしてあり続けよう。

- 新たな視点
- 1 スポーツを「つくる／はぐくむ」
 - 2 スポーツで「あつまり、ともに、つながる」
 - 3 スポーツに「誰もがアクセスできる」

日本体操学会

日本学術会議・協力学術研究団体



学会サイト



Move & Learn
野いて学ぶ
学んで働く



The Taiso(ザ・タイソウ)って?

The Taiso (ザ・タイソウ)は、健康増進のために世代を問わず、手軽に実施することができる体操プログラムです。3つのバージョンがあり、音楽のジャンルは全5種類(オリジナル、音頭、クラシカル、ボサノバ、ヒップホップ)あります。

《お詫び》

今回号のG.C.には音源DL用のQRコードの掲載に至りませんでした。現在、フリーダウンロードに向けて関係各所と協議を重ねています。

「The Taiso」で地域創生!

国内外の景勝地を見ながら体を動かしてみませんか?

企業各社の皆様、画像の提供ありがとうございました。

JAL	山梨県編	群馬県編
JTB	世界MIX編 I	世界MIX編 II
近畿日本ツーリスト	和歌山県編	埼玉県秩父編

- ① ノーマル・バージョン : 2分16秒
- ② ショート・バージョン : 53秒
- ③ 20秒バージョン : 20秒

「The Taiso」はCSテレ朝ch2で絶賛放送中!

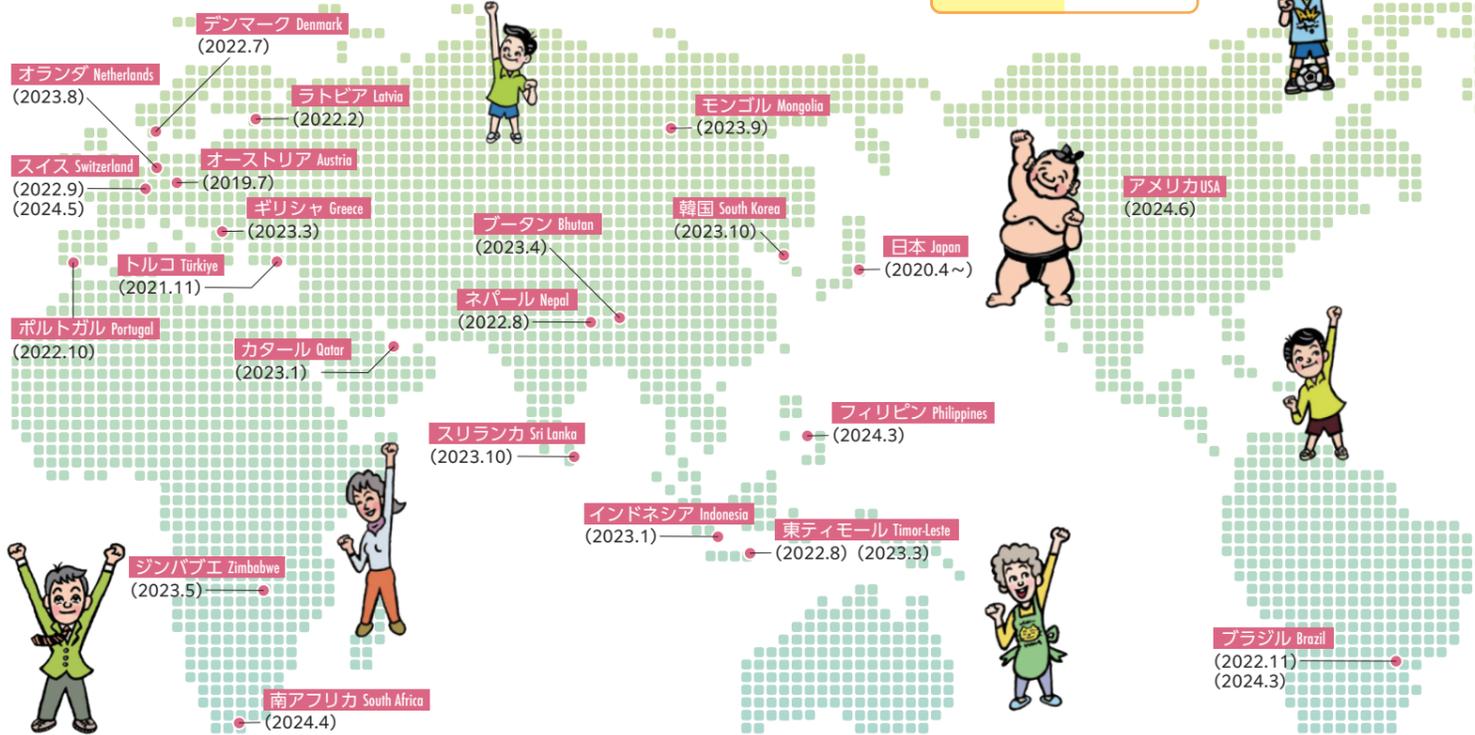
毎朝6時55分~7時00分



番組の詳細は
コチラ▶

世界のこんなところで「The Taiso」

Gymnastics for Allのイベントやフェスティバル、講習会などで「The Taiso」を行いました。



ANNnewsCH▶



振付 (公財)日本体操協会 Gymnastics for All 委員会

音楽 大谷 幸 イラスト 川田 満成

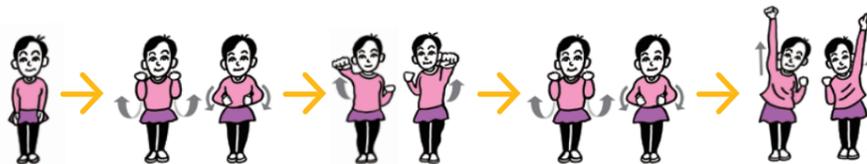
映像モデル 小林 よしひさ・田中 理恵

当委員会のWebサイトで動画公開中!▶



予備運動

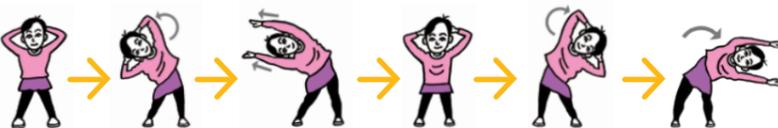
腕部：振る、曲げ伸ばす



- 両肘を軽く曲げ、前後に2回振り、片腕ずつ前に出す。
- 両肘を軽く曲げ、前後に2回振り、片腕ずつ上に伸ばす。

1

体側部：曲げ伸ばす



- 脚を横に開きながら、両手を頭の後ろに構える。
- 体を横に弾ませるように2回曲げる。両腕を伸ばしながら、ゆっくりと体を横に曲げる。

2

腰部：ねじる



- 両手は頭の後ろに戻す。
- 両手は頭の後ろのまま、顔の前で両肘を合わせた後に開いて構える。
- 片腕ずつ前に出した後、片腕ずつ肘に手をあて、腰を同一方向に2回ねじる。

3

背腹部：曲げ伸ばす



- 体の前で手を組み、親指を顎の下にあてて構える。
- 顎を押し上げ、真上を見ながら腹部を伸ばす。
- 体を前に、弾ませるように2回曲げる。その時、両脚、両腕も曲げ伸ばす。



4

胸部：伸展

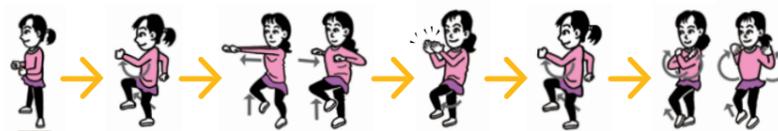


- 肘を軽く曲げ、手のひらを上にして構える。
- 肩を上げ下げし、両肘を前に伸ばし、片腕を上にあげながら胸をそらす。



5

腕部：曲げ伸ばす 脚部：足踏み



- 両腕を軽く曲げて構える。
- 足踏みをしながら両腕を前に伸ばし、戻した後に拍手を2回する。
- 足踏みをしながら両腕を交差し、両肩をタッチして拍手を2回する。

バランス およびストレッチ

注) ノーマル・バージョンのみ
● 手を組み、片膝を抱えながらバランスをとる。逆脚も同様に行う。

バランスおよびストレッチを終えた後、1(体側部)~5(腕部・脚部)を準備動作なしで行う。その後、★印へ進む。



● 手拍子をした後に、両腕を上にあげてポーズをとる。

2023年度 Gymnastics for All (旧：一般体操) 指導員養成講習会

Report : Instructor Licence Course for Gymnastics for All



事業名	(公財)日本体操協会公認 Gymnastics for All (旧：一般体操) 指導員養成講習会
日程・場所	東京会場：2023年9月16日(土)～2023年9月17日(日) 日本体育大学 世田谷キャンパス 愛知会場：2023年3月4日(月)～2023年3月5日(火) 名城大学 八事キャンパス
受講者数	東京会場：33名(全員合格) 愛知会場：47名(全員合格)
試験	実技試験(指導法)
受講料	合計：17,900円 内訳：15,400円(受講料)+2,500円(テキスト代)

当委員会では年に2回、標記講習会を開催しています。本講習会は、学校・社会体育、地域のスポーツクラブ・サークルなどにおいて、子どもから大人・高齢者に至るまで幅広い年齢層を対象に、体操の基礎的な実技指導にあたる指導者を養成することを目的としています。新型コロナウイルス感染防止策をとりながら、「基礎理論」「実技」「外部実習」の全20時間で実施しました。

なお、本講習会の受講条件は満18歳以上であり、日本スポーツ協会公認コーチ1・コーチ2の更新研修としても認められています。

基礎理論科目	実技科目
体操の歴史や特性 健康の捉え方 救急処置法 栄養学 マネージメント論 など	徒手体操 手具体操 組・組立体操 器具体操 指導法 など

The Japan Gymnastics Association Gymnastics for All committee holds an instructor training course twice a year. The aim of this course is to understand the basic theory of Gymnastics for All and to learn how to teach it.

The contents of the course are as follows:

- History of Gymnastics for All
- Characteristics of Gymnastics for All
- Instruction method of Gymnastics for All
- Practical skills of Gymnastics for All
- Nutrition
- First Aid
- Sports club management

次回講習会のお知らせ

東京会場 2024年9月28日(土)～29日(日)
日本体育大学 世田谷キャンパス

愛知会場 2024年3月初旬予定
名城大学 八事キャンパス



器械運動・体づくり運動講習会

Report : Workshops of Apparatus Gymnastics and Gymnastics for All

本講習会は、「器械運動」と「体づくり運動」に特化した実技講習会になります。対象者は小学校教諭の方や小学校教諭を目指す大学生とし、日頃の授業で活用できる指導法について学ぶことを目的としています。今回の参加者は、前述した対象者の他、保育園関係者や、社会体育で活躍されている方も受講され、実技を中心に、全4時間で実施しました。

「器械運動」ではマット運動を中心に、「支持」をテーマに上手に体を動かす方法や補助法などを紹介しました。マットの上で技を追求するだけでなく、マットの上だからこそできる非日常的な運動を楽しく学ぶことができました。一方、「体づくり運動」では、音楽を活用し、リズムに乗って楽しく体を動かす方法や、個人から集団で行う運動のアイデアを紹介しました。また、小学校に設置されているが多くの人が使い方を知らない「肋木」の使い方も紹介されました。

本講習会の特徴は、受講者に一方的に講義をするだけでなく、受講者と対話を介して、日頃の指導上の不安や悩みを問答しながら進める内容となっています。2024年度は、年2回実施予定で、「器械運動」では跳び箱運動など別の種類の講習も計画しています。

日程	2024年2月18日(日)
場所	日本体育大学 世田谷キャンパス
受講者数	20名
受講料	4,000円

The contents of the workshop are as follows:

- Apparatus Gymnastics (2h : Mat exercises)
- Gymnastics for All (2h : Exercises with music, Wall bars)



2023年度 高齢者体操指導員資格養成講習

Report : Instructor Licence Course of Gymnastics for the elderly



事業名	(公財)日本体操協会公認 高齢者体操指導員資格養成講習
日程・場所	オンライン (YouTube配信)
受講者数	90名
評価方法	レポート審査
受講料	合計：10,000円 *高齢者体操指導員としての登録料2年分(4,000円)を含む

本講習の導入から3年が経過し、多くの受講者が高齢者のための健康づくり支援に携わっております。講習は全7時間であり、体操の基礎理論をはじめ、高齢者への指導に特化した指導方法、高齢者の特徴や認知症などの科目を学習します。2023年度は、高齢者施設に勤務されている方や高齢者を対象とした運動教室を実施されている方、さらには教育機関に勤務されている方など、高齢者を取り巻く環境以外の方々も受講してくださいました。

また、有資格者を対象に「オンライン交流会」を開催しました。交流会では、高齢化社会のゆくえや、高齢者施設における体操プログラムの導入などについて学び、併せて意見交換をする場も設けました。このようにして、受講後も高齢者の健康づくりの発展のために継続した育成プランを実施しています。

カリキュラム

全7時間、すべての科目に解説動画(YouTube限定配信)があります。

区分	科目(内容)
[1] 講義	体操の意義と価値
[2] 講義	指導者のあり方
[3] 講義	高齢者の特徴・認知症について(安全対策を含む)
[4] 実技	体操の基本運動
[5] 実技	効果的な指導法 1
[6] 実技	効果的な指導法 2
[7] 実技	指導実践の展開

お申込み～審査結果までの流れ



As you know, Japan is aging society. The number of elderly population is increasing year by year. Therefore, it is necessary to support the health of the elderly. This course is 7 hours by online. It can learn basic theory of gymnastics, teaching methods, characteristics of the elderly, and dementia.

2024年のスケジュール

4月(終了)、6月、9月、12月に開催予定!

6月分のスケジュール

申込期限：2024年5月8日(水)まで
入金期限：2024年5月15日(水)まで
講義配信日程：2024年6月1日(土)～18日(火)

受講申込 お問い合わせ先

株式会社 NOve1 (ノーヴェル) 担当：三浦
Tel : 080-4004-7494
Mail : taiso.nove1@gmail.com

受講者の声



受講者 外山 聖子

かつて体育教師だった私は、東ティモールの大使館で勤務していた際に現地に体操指導に来られた先生の紹介で本講座を受講させて頂きました。長いブランク後で不安もありましたが、オンラインによる体操の歴史や指導法や高齢者の特性についての講義と動画による実技や指導法の説明は大変わかりやすく、楽しく受講することができました。教材のThe Taiso(ザ・タイソウ)は大変よくできており、20秒・1分・ノーマルバージョンと受講者のレベルに合わせて指導時に使い分けことができ、たった5つの動きでも体の全部位の運動が含まれていて、リズムカルな音楽に合わせて楽しく体を動かすことを実感できます。オンラインでも講師の皆様の丁寧かつ受講生のニーズに即した指導法から多くの学びを得ることができました。講師の皆様に感謝するとともに、今度は自身が指導者の立場で、体を動かすことの楽しさを、多くの人々に伝えていきたいです。

国際体操連盟 Gymnastics for All コロキウム

FIG Gymnastics for All Colloquium 2024 / Aracaju, Brazil

3日間に渡るコロキウムでは、第17回世界体操祭の振り返りをはじめ、World Gym for Life Challenge 2025 の情報提供、さらにはスポーツ大学における体操のカリキュラムや、セーフゲーディング、各国における取り組みなどについてプレゼンテーションが行われました。また、各種議題に対してグループ・ディスカッションが設けられ、参加者は互いに知識やアイデアを共有しながら交流を図りました。

The FIG Gymnastics for All Committee held "Gymnastics for All Colloquium 2024" in Aracaju (BRA) on 20th-22nd March. The contents of the colloquium are as follows :

- World Gymnaestrada 2023 - Sharing experiences, Evaluation
- World Gymnaestrada 2027 ● World Gym for Life Challenge
- Sport Universities - GfA in the Curriculum
- The role of Universities in GfA development – GfA groups
- Safeguarding ● Continental Presentation
- Brazil GfA project ● GfA all around the World

Thank you all, FIG GfA Committee and CBG !

日 程	2024年3月20日(水)～3月22日(金)
場 所	アラカジュ (ブラジル)
参加国数・参加者数	35か国 62名
派 遣	荒木 達雄 (FIG)・伊藤 由美子 (JGA)



アジア体操連盟 Gymnastics for All 講習会

AGU Join the Gymnastics for All Course (Training Camp) / Ulaanbaatar, Mongolia

右記期間、ウランバートルにて、AGU主催「Gymnastics for All 講習会」が開催されました。4日間に渡る講習会は、「講義」および「実技」による包括的なプログラムでありました。講義では体操の定義はもとより、FIGにおけるイベントなどについて学ぶことが出来ました。一方、実技では基礎的な運動をはじめ、各種体操に取り組みました。講習会最終日は、アジアにおけるGymnastics for Allの普及と今後の展望について意見交換する機会が設けられました。

なお、ウランバートルでは今年9月、アジア体操祭が開催されます。イベントの様子は、次回のG.C.で報告いたします！

The Asian Gymnastics Union (AGU) held Join the Gymnastics for All Course in Ulaanbaatar from 28th September – 1st October 2023. The course was a comprehensive program of lectures and practical exercises. On the last day of the course, participants had an opportunity to exchange opinions about the spread of Gymnastics for All in Asia and its future. In addition, the Asian Gymnaestrada will be held in Ulaanbaatar this September. We will make a report it the next G.C.!

日 程	2023年9月28日(木)～10月1日(日)
場 所	ウランバートル (モンゴル)
参加国数	9か国：ネパール、インド、ラオス、タイ、香港、韓国、シンガポール、モンゴル、日本
参加者数	25名
講 師	Rogério Valério (国際体操連盟 一般体操委員会委員長) 荒木 達雄 (国際体操連盟 一般体操委員会副委員長 / アジア体操連盟 一般体操委員会委員長)
派 遣	伊藤 由美子



ブータンにおける Gymnastics for All 講習会

FIG Gymnastics for All Workshop / Thimphu, Bhutan

右記期間、ブータンの首都ティンプーにて、Gymnastics for All 講習会が開催されました。講習会は、僧侶養成学校やブータン大学 (体育学部) など、市内各所で行われ、当協会の体操プログラム「The Taiso (ザ・タイソウ)」をはじめ、日用品を用いて体を動かしました。なお、本講習会にはパルクールの選手や市内の小中高等学校の子ども達も参加しました。

Gymnastics for All workshop were held from April 16th-20th 2023 in Thimphu (BTN). The workshops were held at various locations in the city, including a monks' training school and the university of Bhutan. The participants experienced JGA's gymnastics program "The Taiso" and hand apparatus gymnastics.

日 程	2023年4月16日(日)～4月20日(木)
場 所	ティンプー (ブータン)
参加者数	650名
講 師	荒木 達雄 (FIG、AGU、JGA)



ジンバブエにおける Gymnastics for All 講習会

Gymnastics for All Workshop / Harare, Zimbabwe

本講習会は市内5か所で開催し、主に体育大学生を対象にしてThe Taiso (ザ・タイソウ)を中心としたプログラムを提供しました。ジンバブエの平均寿命は、worldbank.org の調査によると59.25歳と報告されており、衛生・医療・福祉事情は深刻な状況です。Gymnastics for Allを通じて、国民の健康維持増進に働きかけられるよう、本協会では今後も継続して支援いたします。

In recent years, the JGA has been supporting several different countries. This time, it held a Gymnastics for All workshop in Harare (ZWE). A recent survey shows that the average life expectancy in Zimbabwe is 59.25 years. Gymnastics for All can be done by anyone, anytime, anywhere. It also allows us to stay healthy and enjoy gymnastics with others. Therefore, we will continue to support them.

日 程	2023年5月30日(火)～6月5日(月)
場 所	ハラレ (ジンバブエ)
参加者数	総勢400名
講 師	荒木 達雄 (JGA)



スリランカにおける Gymnastics for All 指導者養成講習会

Gymnastics for All Instructor Training Course / Colombo, Sri Lanka

今回の指導者養成講習会ではThe Taiso (ザ・タイソウ)をはじめ、各種体操に取り組みました。併せて、親子を対象とした体操のイベントも実施しました。スリランカでは現在、Gym for Life Challenge (コンテスト) など、Gymnastics for Allに関するイベントを積極的に推進しています。今後、体操の輪があらゆる世代に広がることを期待しています。

The contents of the instructor training course are as follows :

- Basic exercise
- Pair exercise
- Hand apparatus gymnastics
- Instruction method, and so on.



日 程	2023年10月17日(火)～10月26日(木)
場 所	コロombo (スリランカ)
参加者数	総勢1,000名
講 師	荒木 達雄 (JGA)

チェジュ・インターナショナル・ハッピー・ジムナストラダ 2023

JEJU INTERNATIONAL HAPPY GYMNAESTRADA 2023 / Jeju Island, South Korea

チェジュ・インターナショナル・ハッピー・ジムナストラダは、Han Yoon Soon氏が主催する体操のイベントです。子どもから高齢者まで幅広い世代が参加し、体操の発表のみならずダンスの演技もあり、大変見応えのある2日間でした。日本からは、東京オリンピック新体操代表選手の喜田純鈴さんや福岡県新体操チームのWorks RG Fukuoka、佐賀県神埼清明高校男子新体操部、インターナショナル・お〜んど・ボーイズ&ガールズが参加しました。

The Jeju International Happy Gymnaestrada is a Gymnastics for All event organized by Mr. Han Yoon Soon. All of ages participated in this event. The performance presentations were full of originality, including gymnastics, dance, and so on. Japanese rhythmic gymnasts and International Old Boys & Girls participated in it.

日 程	2023年11月25日(土)・26日(日)
場 所	チェジュ島 (韓国)
参加国数	9か国：韓国、シンガポール、台湾、中国、モンゴル、ドイツ、デンマーク、カナダ、日本
参加者数	65チーム 1,300名



2023 世界選手権 各種大会を終えて

(公財)日本体操協会 守永 直人

2024パリ・オリンピックの最終局面を迎えた2023年。体操競技、新体操、トランポリンの各種目で続々とオリンピック出場権をかけた戦いが繰り広げられ、選手たちはこれまでの人生をかけて夢に描いてきたオリンピック出場、そして金メダルの獲得に向けて世界選手権に臨みました。わが日本体操界にとっては、オリンピック出場権を獲得したことに歓喜する種目や、目標に届かず次戦に向けて気を引き締めた結果など、一喜一憂した世界選手権となりました。

● 体操競技 Artistic Gymnastics

体操競技は9月30日から10月8日にかけてベルギー・アントワープにて開催されました。2023年イギリス・リバプール大会でオリンピックの出場権を獲得していた男子体操チームは、2015年イギリス・グラスゴー大会から遠ざかっている団体金メダルを目指し、大会に臨みました。結果は、予選を1位通過した勢いそのままに金メダルを獲得。8年ぶり7度目の金メダルを獲得しました。橋本大輝選手は個人総合で2連覇、種目別鉄棒も含め金メダル3つを獲得する活躍をしました。また、南一輝選手の種目別ゆかの銀メダル、杉本海誉斗選手の種目別平行棒の銅メダルを含む5個のメダルを男子は獲得しました。女子体操チームにおいては、前年とリミットしたオリンピックの出場権獲得を目指し世界選手権に臨みました。宮田笙子選手、岸里奈選手、深沢こころ選手、畠田千愛選手、芦川うらら選手で臨んだこの大会、前半にミスなどが出ましたが、粘り強く戦い8位入賞、見事2024パリ・オリンピック出場権を獲得しました。

◎ 男子体操競技

団体総合	▶ 1位：橋本大輝・萱和磨・千葉健太・杉本海誉斗・南一輝
個人総合	▶ 1位：橋本大輝 4位：千葉健太
種目別	▶ 2位：南一輝 7位：橋本大輝
ゆか	▶ 2位：南一輝 7位：橋本大輝
あん馬	▶ 6位：千葉健太
平行棒	▶ 3位：杉本海誉斗 4位：萱和磨
鉄棒	▶ 1位：橋本大輝 7位：千葉健太

◎ 女子体操競技

団体総合	▶ 8位：宮田笙子・深沢こころ・畠田千愛・芦川うらら・岸里奈
個人総合	▶ 11位：岸里奈 17位：畠田千愛
種目別	▶ 6位：宮田笙子
跳馬	▶ 6位：宮田笙子
平均台	▶ 5位：芦川うらら



写真提供：FIG



写真提供：FIG

● 新体操 Rhythmic Gymnastics

新体操は8月23日から27日にかけてスペイン・バレンシアで開催されました。オリンピック出場枠として個人枠14、団体枠5をかけた世界選手権。各選手、チームがオリンピック出場権をかけて、美しくも激しい戦いを見せてくれました。団体枠では昨年度出場権を獲得したブルガリア、イスラエル、スペインを除く上位5チームに出場権を与えられ、日本代表団体チーム「フェアリージャパンPOLA」が挑みました。結果は残念ながら13位と出場権獲得はならず、次のアジア選手権に望みをつなぎました。個人でも喜田未来乃選手と山田愛乃選手が臨みましたが、残念ながら出場権獲得には及びませんでした。

◎ 新体操

団体総合	▶ 13位：鈴木歩佳・稲木李菜子・西本愛実・中村知花・今岡里奈・田口久乃
団体種目別	▶ 3リボン+2ボール6位
個人総合	▶ 33位：喜田未来乃
	▶ 57位：山田愛乃



写真提供：FIG

● トランポリン Trampoline Gymnastics

メダル常連国に成長してきたトランポリン。2022年の世界トランポリン競技選手権大会では、金メダル2つを含む4つのメダルを獲得しました。その勢いで臨む世界選手権。2023年はイギリス・バーミンガムで開催されました。男子シングルでは西岡隆成選手が優勝した中国選手に0.050点差に迫り銅メダル。2021年大会の銀に続くメダル獲得となり、日本男子の2024パリ・オリンピック出場権獲得に貢献しました。女子では残念ながら決勝に進めず、本大会での出場権獲得はかないませんでした。

◎ トランポリン

男子団体	▶ 6位：西岡隆成・堺亮介・宮野隼人・石川和
男子個人	▶ 3位：西岡隆成 8位：堺亮介 15位：宮野隼人 84位：石川和
女子団体	▶ 9位：森ひかる・佐竹玲奈・田中希湖・櫻井愛菜
女子個人	▶ 14位：森ひかる 15位：田中希湖 16位：佐竹玲奈
女子シンクロ	▶ 14位：森ひかる・宇山芽紅



写真提供：FIG



写真提供：FIG

いよいよ2024パリ・オリンピックが迫ってまいりました。新体操、トランポリンは出場権獲得に向け、全力を尽くしています。選手に力を与え、オリンピックの舞台上で活躍できるよう皆で選手に力を送りましょう。 **オリンピック競技大会終了後、報告会「2024体操ニッポンGALA」を開催予定!**

重要な ご案内

一般体操から Gymnastics for All へ

本機関誌2ページにてご報告させて頂いたとおり、当委員会は2024年4月1日より、「Gymnastics for All 委員会」に名称を変更しました。

— 経緯 —

国際体操連盟(以下FIG)は1984年、競技を目的としない体操委員会を発足しました。当時の会議では主にドイツ語を使用しながら行われていました。ドイツ語では「一般人のための体操」のことを「Allgemeine Gymnastics」、FIGはこれを「General Gymnastics」という言葉に英訳し、しばらく使用してきました。

その後2006年、ジュネーブで開催されたFIG125周年記念総会において、「General Gymnastics」を「Gymnastics for All」へと、名称変更し、現在に至ります。FIGが「Gymnastics for All」に名称変更した理由は、IOCが提唱する、健康や文化を目的としたスポーツを推進する“Sport for All”のねらいに沿った考え方とされています。FIGにおける名称変更を受けて、日本体操協会でも「Gymnastics for All」の和訳について検討しつつ、「一般体操」という名称をこれまで使用してきました。しかしながら、「一般体操」という名称は、日本体操協会のみ通用する名称であり、社会に広く浸透しているとは言い難い現状です。

そこで今回、日本体操協会ではグローバル社会に適応するためにも、またあらゆる世代が体操をより身近に捉えて親しんでもらうためにも、FIGが使用している、『Gymnastics for All』という名称を使用することに至りました。今後、資格の規約などについても併せて見直しを進めて参ります。



日本体操祭の参加と登録の手続きについて(コンテストを含む)

Registration procedure for participation in the Japan Gymnastics Festival

登録申請と参加手続きの流れ

- 1 参加申込(仮申込み) [~8/6] → 2 代表者会議出席 [8/25] → 3 登録・参加手続き(本申込み) [~10/15] → 4 当日 [12/15]

1 参加申込(仮申込み)について

日本体操祭に参加を希望されるチームは、以下の期間内に申込手続きを行ってください。

申込期間 ~ 8/6(金)まで

申込サイト <https://www.jpn-gym.or.jp/gymnasticsforall/>

2 「2024日本体操祭&Japan Challenge参加団体代表者会議」について

日 時 8/25(日)

会場 日本体育大学 世田谷キャンパス

3 web登録・参加手続き(本申込み)について

大会の参加には、登録手続きと参加手続きが必要になります。

9月上旬に演技順のプログラムをwebサイトに掲載します。

チームの演技番号をご確認のうえ、登録と参加手続きを下記の期間内にお済ませください。

登録・参加
手続き期間 ~ 10/15(火)まで申込サイト <http://jga-web.jp/>
(公財)日本体操協会 会員登録管理システム Webページ

◎登録料と参加料

i) 団体登録料・・・5,000(円/1チームごと)

ii) 個人登録料(単位:円/人)

区分	乳児	幼児*	小学生	中学生	高校生	大学生	社会人	指導者☆
登録料	無料	500	500	500	700	1,000	1,000	2,000

iii) 日本体操祭参加料

1プログラムにつき[コンテスト発表も同額です](単位:円/人)

区分	乳児	幼児*	小学生	中学生	高校生	大学生	社会人	指導者
参加料	無料	1,300	1,300	1,300	1,300	1,500	1,500	1,500

*2024年4月1日現在 3歳以上(2024年度、参加料を暫定的に改定しました。)

☆「指導者」と「一般体操指導員資格」の登録は異なります。

「一般体操指導員資格」をお持ちの方は、別の登録手続きが必要です。登録方法は、本紙面の下部をご参照ください。
なお、この手続きにおける「指導者」とは、各種資格の有無を問わず、その団体が任意に指名する指導者・コーチなど選手・演技者以外の団体構成員をさします。
例えば、演技はしないが指導・引率をする者として体操祭に参加する者がこれにあたります。

4 体操祭当日(12/15(日))

すべての手続きが完了しましたら、最新情報をGymnastics for AllのWebページでご確認の上、会場までお越しください。

一般体操指導員※の登録について

既に一般体操指導員資格をお持ちの方は、以下の手順をご確認のうえ、2024年度の登録手続きを行ってください。

- 1 <http://jga-web.jp/>へアクセスする。
- 2 個人会員 からログインし、「所属団体への加入申請/資格・役職の登録」をクリックする。

- 3 継続加入申請/登録の右側の欄内の「する」を選択し、最下部の「次へ進む」をクリックする。
- 4 内容確認後、「登録する」をクリックする。
- 5 承認後(1~2日かかります。)、電子メールの指示に従って登録料を支払う。

【注意】2年度連続で手続きをされない場合、資格が完全に失効となります。

継続を希望される方は早めにお手続きいただき、2年度分(4,000円)をまとめてお支払いください。

※2024年度より「一般体操」を「Gymnastics for All」と表記することに变更しました。

「一般体操指導員」の名称については今後、「Gymnastics for All 指導員」とします。

スマートフォン等でアクセスするにはQRコードをご利用ください。



日本体操祭の出場資格について

Qualification for participation in the Japan Gymnastics Festival

Gymnastics for All 委員会では、日本体操祭に出場する団体の条件に関する内規を下記のとおり改定しました。

日本体操祭に出場する団体の条件に関する内規

(公財)日本体操協会
Gymnastics for All 委員会

I 出場団体の候補と決定

- I-1 日本体操祭に出場する候補の団体は、下記のII出場団体の条件を満たしている団体、又は、Gymnastics for All 委員会が個別に評価し、推薦する団体とする。
I-2 日本体操協会は、候補になった団体を、Gymnastics for All 委員会の承認を経て、出場団体として決定する。

II 出場団体の条件

- II-1 日本体操協会のGymnastics for Allの考え方である「Gymnastics for Allは、あらゆる年代に適し、健康を促進するための身体的、精神的、社会的、また、文化的な側面に貢献し、自主的に楽しく動く体操である。」の趣旨に相応しい活動をしている団体であること。
II-2 出場人数が5名以上であること。
II-3 日本体操協会に個人登録及び団体登録していること。
II-4 出場団体において実際の指導にあたるもののうち1名以上は、日本体操協会が公認する「一般体操指導員」の資格を有していること。
II-5 出場団体は、日本体操祭の運営に協力すること。

附則

- 1 II-4は当面の間、適用しない。ただし、資格を保有していることを推奨する。
- 2 令和6年4月1日から施行する。

海外での体操祭への出場資格について

Qualification for participation in World Gymnastics Festival

Gymnastics for All 委員会では、海外における体操祭出場団体の選考に関する内規を下記のとおり改定しました。

海外における体操祭出場団体の選考に関する内規

(公財)日本体操協会
Gymnastics for All 委員会

I 出場団体の選考と決定

- I-1 海外における体操祭への出場する団体の選考は、下記のII選考条件を満たしている団体、又は、Gymnastics for All 委員会が特別に推薦する団体の中から行う。
I-2 日本体操協会は、選考の対象となった団体を、常務理事会での承認をもって、出場団体として決定する。

II 出場団体の選考条件

- II-1 国際体操連盟(FIG)が定義する「Gymnastics for Allは、すべての性別、年齢層、能力、文化的背景に適したさまざまなアクティビティを提供しています。Gymnastics for Allの活動は、身体的、社会的、知的、心理的な個人の健康、フィットネス、ウェルビーイングに貢献します。Gymnastics for Allのモットーは、FUN、FITNESS、FUNDAMENTALS、FRIENDSHIP、FOREVERの5つの原則に導かれています。」の趣旨に適合して活動している団体であること。
II-2 日本体操祭およびそれに準じる体操祭に6年以上連続して出場し、望ましい実績が認められる団体であること。
なお、「準じる体操祭」とは、都道府県または政令指定都市の体操協会等が主催をするGymnastics for Allを発表する大会とする。
II-3 Gymnastics for Allの演技内容が、独創的、総合的、あるいは指導的な内容を持ち、社会的に高い評価を得ている団体であること。
II-4 出場団体において実際の指導にあたるもののうち1名以上は、日本体操協会が公認する「一般体操指導員」の資格を有していること。

附則

- 1 II-4に示す「一般体操指導員」の資格は、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者「体操コーチ1」以上の資格でも可とする。
- 2 令和6年4月1日から施行する。

月	日	事業内容	場所
4	1 (月)	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン
5	1 (水)	Gymnastics Communication (G.C.) 発行	-
5	18 (土)	令和6年度県民総合スポーツ大会 兼 第37回埼玉県一般体操演技発表会	上尾運動公園体育館
6	1 (土)	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン
6	2 (日)	器械運動・体づくり運動 講習会	日本体育大学 世田谷キャンパス
8	25 (日)	2024日本体操祭&Japan Challenge参加団体代表者会議	日本体育大学 世田谷キャンパス
9	1 (日)	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン
9	8 (日)	第18回福井県一般体操フェスティバル	鯖江市総合体育館
9	13 (金) - 15 (日)	第6回 アジア体操祭	ウランバートル (モンゴル)
9	28 (土)	みえスポーツフェスティバル2024健康体操大会 兼 第36回三重体操祭	津市久居体育館
9	28 (土)・29 (日)	(公財)日本体操協会公認 Gymnastics for All 指導員養成講習会	日本体育大学 世田谷キャンパス
10	6 (日)	器械運動・体づくり運動 講習会	日本体育大学 世田谷キャンパス
10	14 (月・祝)	第20回福岡県体操祭	福岡市総合体育館 メインアリーナ
10	14 (月・祝)	第8回かがわ体操祭2024	高松市総合体育館
10	19 (土)	令和6年度県民総合スポーツ大会 (一般体操の部)	上尾運動公園体育館
10	20 (日)	第31回体操フェスティバル2024NARA	ジェイテクトアリーナ奈良
10	27 (日)	2024まちだ体操祭	町田市立総合体育館メインアリーナ
11	10 (日)	第12回Gym Sports Festa 2024 (相模原市体操祭)	相模原ギオンアリーナ
11	10 (日)	第33回体操フェスティバルかわさき2024	とどろきアリーナ
11	17 (日)	第14回静岡県体操祭 一般体操の部	草薙総合運動場体育館このはなアリーナ
11	17 (日)	第18回おおさか体操祭2024 兼 府民スポーツ・レクリエーションフェスティバル	J:COM末広体育館
11	24 (日)	体操フェスティバル ヨコハマ2024	横浜武道館 アリーナ
12	1 (日)	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン
12	1 (日)	第32回2024かごしま体操フェスティバル	鹿児島県総合体育センター体育館
12	8 (日)	第19回佐賀県ときめき体操フェスティバル	諸富文化会館
12	14 (土)	第17回京都体操祭 - GYMSBEAT'24 - 兼 第26回かめおか体操祭	亀岡運動公園大体育館
12	15 (日)	2024日本体操祭&Japan Challenge (コンテスト)	国立代々木競技場 第一体育館
12	15 (日)	第19回みやざき体操祭	宮崎県体育館
1	25 (土)	第30回つくば体操フェスティバル2023	つくばカピオ アリーナ
2	22 (土)	第10回沖縄体操祭~ダンス・スポーツちゃんぷる~	沖縄県総合運動公園体育館メインアリーナ
2	24 (月・祝)	晴れの国 おかやま体操祭2024	ジップアリーナ岡山
3	初旬	(公財)日本体操協会公認 Gymnastics for All 指導員養成講習会	名城大学 八事キャンパス
3	9 (日)	第13回やまぐち体操フェスティバル (2024年度 一般体操祭)	維新百年記念公園 大晃アリーナ アリーナ
3	22 (土)	第19回一般体操フェスティバル in 鳥取	鳥取県立米子産業体育館
3	22 (土)	第55回健康のための体操発表会	ドルフィンズアリーナ (愛知県体育館)
3	未定	2024年度 Gymnastics for All 登録団体代表者会議	未定
	未定	2024体操フェスティバル in ほっかいどう	未定
	未定	第15回上越体操祭	未定
	未定	第17回とくしま体操祭	未定
	未定	第2回和歌山県体操祭 ダンスフェスティバル	未定
	未定	くまもと体操フェスティバル2024	未定
	未定	ひろしまFUN ² フェスタ2024	未定

 委員長 President 伊藤 由美子 Itoh Yumiko (日本体育大学)	 副委員長 Vice President 神保 幸次郎 Jinbo Kojiro (板橋区立中央小学校)	 普及部 Popularization division 檜皮 貴子 Hiwa Takako (新潟大学)	 普及部 Popularization division 梅田 梨絵 Umeda Rie
 指導者育成部 Instructor training division 小柳 将吾 Koyanagi Shogo (日本体育大学)	 指導者育成部 Instructor training division 鈴木 裕太 Suzuki Yuta (川崎市立東橋中学校)	 指導者育成部 Instructor training division 濱谷 萌子 Hamatani Moeko (東京YMCA社会体育保育専門学校)	 指導者育成部 Instructor training division 塩見 佑樹 Shiomi Yuki (日本体操協会)



お世話になりました
2024年3月31日をもちまして、当協会を退職されました。
塩見 佑樹

よろしく申し上げます
2024年4月1日より、事務局スタッフとして当委員会を担当します。
伊藤 吉太郎

G.C. No.38

2024年5月1日 発行
【発行責任者】伊藤 由美子 【発行所】(公財)日本体操協会 / Gymnastics for All 委員会
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 8階
【制作・印刷】(株)図書出版

協会公式
webサイト 



挑戦と感動を、つなぐ。